

〇〇だけじゃない・訪問歯科診療と口腔ケアのお話

お歳を重ねてもいつまでもおいしく食事をするためには、口腔機能を維持向上していく必要があります。この機能を支えていくのが訪問歯科診療であり歯科衛生士です。そして、ご利用者様自身や施設スタッフの日々の努力があってこそ叶えられるものです。それでなければ、週1回程度では維持できるものではありませんから。

訪問診療は単に「虫歯を治療する」「入れ歯を作る」「歯や入れ歯をきれいに磨く」だけではありません。お口は食べるための入口ではありません。

口腔機能の維持向上は、ご利用者様にもご家族にも、介護スタッフにもとても良いことばかりです！

お口の働き(口腔機能)

お口の直接的な機能は、**食べる・噛む・飲み込む・豊かな表情を作る・平衡感覚の維持・味覚・おしゃべり・唾液の分泌・脳への刺激・呼吸補助・ストレスの発散**などでした。

そして、口腔の健康状態が全身の健康にも大きく関与することが多くの研究や調査でわかっています。



口腔ケアの効果(先月号から)

- ① 誤嚥性肺炎の予防
- ② 唾液の分泌を促す
- ③ 虫歯・歯周病の治療と予防
- ④ 口臭の改善
- ⑤ 味覚の改善
- ⑥ 口腔ケアで覚醒を促し食べる意欲が期待できます
- ⑦ 認知症の予防
- ⑧ 心臓病や糖尿病の予防
- ⑨ インフルエンザや感染症の予防
- ⑩ コミュニケーションの改善・増進

口腔ケアって何をしますか？

歯科衛生士は歯科医師の指示の下、ご利用者様の口腔環境に合わせて、短期・長期のケア計画をたて専門職の立場で ●うがい ●歯をみがく ●舌の清掃 ●口腔清拭 ●入れ歯の洗浄 ●唾液腺マッサージ ●舌体操 ●口腔体操 など基本的なことを積み重ねていきます。

・心身のフレイル(活力・意欲低下)の抑制が期待できます。

こんなことがありました・・・

特に持病やご病気のない方が、お元気がなく少しやせ気味になりご家族や周囲のスタッフが心配していました。

ご本人もあえて言うほどではなかったそうですが、お口に違和感がありお食事が上手に頂けなかったそうです。

歯科医師の所見から、義歯の不適合と口腔乾燥と診断し、義歯の調整とケアをさせていただきました。その後、ご本人様からは”何か口が軽くなった”と笑顔をいただきました。

次号で、ご利用者様、ご家族、スタッフの「良かった」をご紹介します。

訪問歯科診療で
食べられる歯を
笑えるお口を

訪問歯科診療は各種保険適用です

東京都足立区竹の塚3-5-5
医療法人社団幸望会 ハーモニー歯科
電話 03(5851)7640

